

2021 年 4 月 27 日(火) 六本木ヒルズ展望台がリニューアルオープン！

新しいコンセプトは「東京の街を一望しながら、ポップカルチャーが楽しめる場所」
景色と融合した東京カルチャーを牽引するイベントや展覧会も開催！

六本木ヒルズ展望台は、2021 年 4 月 27 日(火)よりリニューアルオープンします。52 階の屋内展望台「東京シティビュー」は天高 11m 全面ガラス張りの開放的な空間です。今回のリニューアルでは床面が抗菌・抗ウイルス素材のフローリングに生まれ変わり、足に伝わる木のぬくもりと大空を感じ、高層ビルの上にいることを忘れてしまうような心地よい展望台となりました。ここでは、展望台としての景色鑑賞はもちろん、景色と融合したダイナミックな展示空間の中で、東京カルチャーを牽引するようなイベントや展覧会を随時開催します。その他にも、利便性を向上したチケットシステムを導入。非対面・非接触化により感染症対策も推進します。あわせて入館料も改定し、土日休日料金やオンライン事前購入料金を新たに設け、より安心安全かつ快適にお楽しみいただける仕組みを導入しました。

今年度の展覧会としては、今回で 9 回目となる「Media Ambition Tokyo2021」を皮切りに、「DC 展 スーパーヒーローの誕生」、「サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化 60 年史」と魅力的なコンテンツを開催します。今後も様々なジャンルの魅力的な展覧会のラインナップを予定しています。

また、東京シティビューのイメージビジュアルも新しくなりました。新コンセプトは「東京の街を一望しながら、ポップカルチャーが楽しめる場所」。東京シティビューに来れば、東京の景色とカルチャーが融合した、“他にはない新しい景色”を見ることができるといった施設の強みを、イメージビジュアルとして表現しました。

さらに、東京シティビューの 20m 上の屋上にある 360 度パノラマの展望台「スカイデッキ」もリニューアル。日中は頭上に飛ぶ飛行機や、雄大な山々に沈む夕陽、夜は煌めく夜景、星空も鑑賞できます。今回のリニューアルでは、展望回廊の周りに建つアンテナ台やデッキまでの通路に季節ごとに変わるライトアップが加わり、夜景と融合したフォトジェニックな空間の中で特別な時間をお楽しみいただけます。



※新イメージビジュアル

六本木ヒルズ展望台 リニューアル内容

①施設名称および営業時間の変更

施設名称(展望台区分)／場所

- ・東京シティビュー(屋内展望台)／六本木ヒルズ森タワー52 階
- ・スカイデッキ(屋上展望台)／六本木ヒルズ森タワー屋上

営業時間

- ・東京シティビュー:10 時～22 時(最終入館 21 時 30 分)
- ・スカイデッキ :11 時～20 時(最終入場 19 時 30 分)

※新型コロナウイルス感染症対策として、東京都 23 区にまん延防止等重点措置が適用されたことを受け、4 月 27 日(火)～5 月 11 日(火)の期間は 20 時閉館(最終入館 19 時 30 分)となります。

※世情や季節、イベント内容により営業時間など変更する場合があります。最新情報はHP(tcv.roppongihills.com)をご確認ください。

※スカイデッキは、強風、雨天、高温時、雷雲接近などでクローズする場合があります。

②チケットシステムおよび料金改定

新しいチケットシステムでは、専用オンラインサイトでのチケット販売、無人券売機の設置、キャッシュレス対応、QR コード認証によるスムーズなダイレクト・イン入館など、利便性の向上を図りつつ、非対面・非接触化による感染症対策を推進。来館者に、より安心安全かつ快適に鑑賞していただける環境を整えました。

また、4 月から運用開始となったデジタルプラットフォーム「ヒルズネットワーク」が提供する「ヒルズ ID」と「ヒルズアプリ」との連携により、利用者はアプリからのチケット購入や QR コード表示による入館、ヒルズポイントの獲得が可能となりました。

さらに、六本木ヒルズのみならず、森ビルが管理・運営する複数の“ヒルズ”、さまざまな施設におけるサービスを、アプリを介して受け取ることが可能となりました。

※ヒルズ ID、アプリについての詳細は HP(https://www.hillscard.com/about_app)をご確認ください。

これまで入館料は森美術館との共通チケット制としていましたが、東京シティビュー単独チケット制に変更いたします。催事や曜日などによって料金が変わる変動料金制を導入し、平日料金、土日休日料金をそれぞれ設定しました。チケットの販売方式は専用オンラインサイトと無人券売機、窓口販売を併用し、専用オンラインサイトでのチケット購入には割引価格を設定。事前予約による来館を促し、混雑の緩和を図り、快適で、より質の高い鑑賞体験をご提供します。

<東京シティビューの通常チケット料金>

	平日		土・日・休日	
	当日窓口	オンライン	当日窓口	オンライン
一般	2,000円	1,800円	2,200円	2,000円
学生(高校・大学生)	1,300円	1,200円	1,400円	1,300円
子供(4歳～中学生)	700円	600円	800円	700円
シニア(65歳以上)	1,700円	1,500円	1,900円	1,700円

※料金は各催事の内容や曜日等によって異なります。詳細は HP(<https://visit.mam-tcv-macg-hills.com/>)をご確認ください。

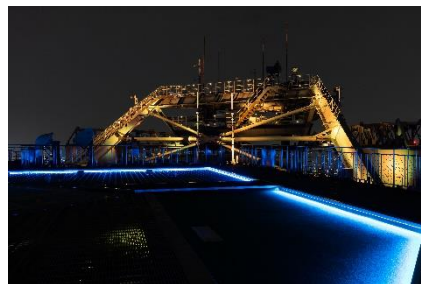
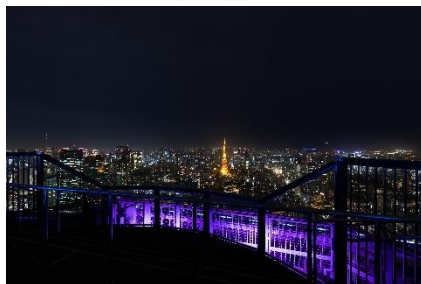
※スカイデッキへの入場は別途 500 円(4 歳～中学生 300 円)が必要です。

※森美術館、森アーツセンターギャラリーへの入館は別料金になります。

③スカイデッキのライトアップ

スカイデッキは都内で最も高い屋外展望台であり、天空に最も近い場所と言えます。また、“六本木ヒルズ展望台から望む月”は美しい名月として「日本百名月」にも選定されています。リニューアル後のスカイデッキでは、太陽系の中で地球に最も近い自然天体の「月」をイメージし、日没後に月の満ち欠けに合わせたライトアップを実施します。基本のライトアップは、「New Moon」(新月)と「Full Moon」(満月)の2つの Moonlight バージョン。そこに季節に合わせた Seasonal light が加わる演出を予定しています。「New Moon」バージョンは、下弦の月の日から上弦の月の前日まで、「Full Moon」バージョンは、上弦の月の日から下弦の月の前日までの演出となります。その他にもイベントに合わせて特別なライトアップも予定しています。

※ライトアップイメージ



④東京シティビューショップ

東京シティビューの回廊内にある東京シティビューショップは、「東京」「六本木」「東京シティビュー」のスーベニアショップとしてリニューアルします。「アート&ビュー」をテーマに、アーティストやデザインブランドとコラボしたオリジナルスーベニアなどを展開。店舗内に新たに設置する“イベントウォール”では、シーズンごとにアーティストが提案するスーベニアをご紹介します。第一弾は、森美術館で開催された“六本木クロッシング 2019”に出展した、飯川雄大氏の商品を展開します。その他にも東京シティビューで開催される展覧会やイベントと連携した商品や、施設のロゴが入ったトートバッグやマグカップ、オリジナルビール等、東京シティビューならではのオリジナルスーベニアが目白押しです。

さらに、リニューアルオープンを記念し、税込 1,650 円以上お買い上げいただいたお客様に、先着で 200 名様に東京シティビューと森美術館のロゴ入りアクリルキーホルダーをプレゼントします。



※イメージ

SHOP DATA

店名：東京シティビューショップ／TOKYO CITY VIEW SHOP

営業時間：11:00～21:00

プレゼント企画：税込 1,650 円以上ご購入のお客様に、

アップサイクルデザインブランドの NEWSED 製

森美術館・東京シティビューのロゴ入りアクリルキーホルダー（非売品）をプレゼント

4月27日～先着200名様 ※なくなり次第終了



飯川雄大氏の六本木スーベニア



森美術館で開催した「六本木クロッシング 2019」にも出展したアーティスト、飯川雄大氏が東京シティビューのために描いた“ピンクの猫の小林さんと六本木”をモチーフにしたオリジナルプレート2種の他、お土産にぴったりなグッズを各種揃えています。

東京シティビューオリジナル TCV ビール 500 円



多摩川源流の水を使用した「東京ホワイト」を TOKYO CITY VIEW オリジナルラベルで販売。エレガントでスッキリとした味わい。

レインドロップ 1,210～1,320 円



ソフビスタジオ「中空工房」の雲形ソフビに入ったキャンディ。定番のカラーの他に東京シティビュー限定カラーを加えた計 6 種を販売。

東京シティビュー One-and-Only Keychain 500 円



アップサイクルなデザインブランド“NEWSED”の亚克力端材を使ったキーホルダー。透明のロゴ入りキーホルダーの他、カラフルなタブプレートを組み合わせて楽しめます。
※画像は 2 枚を重ねています。

※画像は全てイメージです。
※記載の金額は税込です。

⑤天空のレストラン「THE SUN & THE MOON」がリニューアルオープン

東京シティビューのある 52 階フロアに併設する「THE SUN & THE MOON」のレストランがリニューアルオープン。“MOON FOREST”（月の森）をイメージし、クリプトセレウスやカランコエなど、日本ではあまり見られない不思議で珍しい植物を、まるで浮かんでいるようにディスプレイ。海拔 250m から見る東京の素晴らしい絶景と相まって、あたかも“天空の森”の中にいるような、こころ安らぐレストランに生まれ変わります。日中はフレンチをベースに“月の森”をイメージした人気の“AfterMoonTea”、夜はディナーコースの要素を取り入れた“MOONLight High Tea”をメインにした華やかなメニューやカクテルを季節ごとに趣向を凝らし、ご提供します。

また、“AfterMOON Tea”や“MOONLight High Tea”のスタンドは、六本木ヒルズ森タワーのシルエットと「月」(THE MOON)をイメージしたデザイン。食器(皿)は SDGs に繋がる活動を行っている HIDAKUMA (飛騨の森でクマは踊る)で製作する飛騨の森で伐り出された『広葉樹の森とつながるプレート』のオリジナルスタンドです。また、フェアトレードの食材を使用したりと、環境への配慮を意識した活動を推進しています。



SHOP DATA

店 名 : THE SUN & THE MOON (Restaurant)

住 所 : 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー52F

電 話 : 03-3470-0052

席 数 : 84 席

営業時間 : 11:00-22:00 (L.O. Drink/21:30)

AfterMOON Tea/11:00 - 18:00 L.O. 17:00 ・ MOONLight High Tea/18:00 - 22:00 L.O. /20:00

※状況により変更となる場合がございます。

予 算 : LUNCH 4,500 円～、DINNER 10,000 円～

※記載の金額は税込です。

※52 階、53 階までの入館券をお持ちでない方は、別途、ビューチャージとしてお 1 人様 500 円いただきます。

ウェブサイト: <http://thesun-themoon.com/moon/>

公式 SNS: https://www.instagram.com/THEMOON_ROPPONGI/

2021 年度 東京シティビューの注目の展覧会ラインナップ！

リニューアル後、最初の展覧会は、今年 9 回目の開催となる都市を舞台にしたテクノロジーアートの祭典「Media Ambition Tokyo2021」を予定しています。その後、日本初開催となる「DC 展 スーパーヒーローの誕生」、サンリオ史上最大の展覧会となる「サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化 60 年史」と続き、注目の展覧会が目白押しです。

●「Media Ambition Tokyo2021」

2021 年 4 月 27 日(火)～5 月 23 日(日)

最先端のテクノロジーカルチャーを実験的なアプローチで都市実装するリアルショーケース、テクノロジーアートの祭典を目指す Media Ambition Tokyo(以下 MAT)の第 9 回目の開催。今年は感染拡大防止に十分な配慮を行いながら、リアルとオンラインを組み合わせたハイブリッドな展覧会を実施します。六本木を中心に、最先端のアートや映像、音楽、パフォーマンス、トークショーなどが集結します。世界で活躍するアーティスト、さまざまな分野のイノベーターや企業とともに、進化していくテクノロジーがアートでつながり、拡大し、増殖していく、MAT はこれらを包括するテクノロジーアートの祭典を目指していきます。(http://mediaambitiontokyo.jp/)



●「DC 展 スーパーヒーローの誕生」

2021 年 6 月 25 日(金)～9 月 5 日(日)

DC エンターテインメントとワーナー・ブラザーズ協力のもと、DC として日本初の特別総合展です。本展は、2017 年に『The Art of DC Dawn of Super Heroes』と題して、フランス・パリの Art Ludique-LeMusée によって企画され、すでにアブダビ、イギリス、ポーランド、および香港などで海外巡回され、日本初開催の展覧会となります。DC 展では、世界的に人気を博すバットマンやスーパーマン、近年キャラクター単体で映画化され、日本国内でも大人気となったジョーカー、ハーレイ・クイン、ワンダーウーマンなど「スーパーヒーロー」と「スーパーヴィラン」をはじめとした DC のキャラクターたちとその物語を紹介します。貴重な当時のコミックや設定資料、映画の衣装や小道具など約 400 点以上を一挙に展示し、時代とともに形を変え、オリジナルのキャラクターと物語を作り続ける DC の 80 年以上の歴史とその魅力に迫ります。(https://tcv-taod.roppongihills.com/)



TM&©DC Comics

●「サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化 60 年史」

2021 年 9 月 17 日(金)～2022 年 1 月 10 日(月祝)

2020 年で創業 60 周年を迎えた株式会社サンリオの歴史を辿ると同時に、のちに世界でも注目されることとなる「カワイイ」文化がどのように生まれ、発展していったのか、またその裏にある「サンリオの想い」を、貴重なデザインや商品とともに、深く解説していく展覧会。サンリオ史上最大となる約 800 点の商品や初公開作を含む貴重な原画や資料を展示。また、日本の KAWAII 文化の第一人者であるアーティスト・アートディレクターの増田セバスチャン氏が、シンボリックアート「Unforgettable Tower」をメインにした空間プロデュースを担当するほか、国内の新進気鋭アーティストたちとのコラボ作品も展示予定です。(https://www.tokyocityview.com/sanrio-museum-ex/)



© 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. SP610376

※六本木ヒルズ展望台の新型コロナウイルス感染症対策への取り組みについて

六本木ヒルズ展望台は新型コロナウイルスの感染症対策を徹底し、お客様ならびにスタッフの健康と安全に配慮をしながら営業しております。ご来館の際は、検温とマスクの着用を必須とさせていただくほか、さまざまな取り組みを実施いたします。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

詳細は HP (https://tcv.roppongihills.com/jp/news/2020/06/4052/) をご確認ください。

<一般の方のお問い合わせ>

住所：東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー52 階
TEL：03-6406-6652 公式サイト：tcv.roppongihills.com

<メディアの方の問い合わせ>

東京シティビューPR 事務局(株式会社プラチナム内) / 神谷・永瀬・小野
TEL：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075 MAIL：hills_pr@vectorinc.co.jp
森ビル株式会社 東京シティビュー広報担当 / 千賀・平田 MAIL：tcv-pr@mori.co.jp